

平成28年度（第12期第3回）小平市廃棄物減量等推進審議会
会 議 次 第

平成28年10月25日（火）
午後4時00分（予定）～
健康センター第2～4会議室

- 1 開会
- 2 議事
（1）市民アンケートについて
- 3 その他
- 4 閉会

配付資料

- 資料1 小平市一般廃棄物処理基本計画の見直しに係る市民アンケート調査について
資料2 小平市ごみ・資源に関する市民アンケート調査票（案）

会長	<p>ただいまから、第3回の審議会を開催いたします。 本日は、當間委員、古川委員、渡辺副会長から欠席の連絡をいただいています。 事務局から、配付資料の確認をお願いします。</p>
事務局	<p>***** 配付資料の確認 *****</p>
会長	<p>続いて、次第の「2 議事」に移ります。 (1)「市民アンケートについて」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>本日は、市民アンケート調査業務委託業者の株式会社杉山・栗原環境事務所担当者が後ほどお越しになります。前回、平成25年5月実施の市民アンケート調査、一般廃棄物処理基本計画の策定についてご支援いただきました。 それでは、小平市一般廃棄物処理基本計画見直しに係る市民アンケート調査についてご説明いたします。</p> <p>***** 資料1、2に沿って説明 *****</p>
会長	<p>説明は終わりましたが、ご質問、ご意見などあればお出してください。</p>
委員	<p>同じような聞き方をしている部分が多くありました。 アンケートというのは、さっと読んで答えられるのが良いと思うんですね。2度読み3度読みするようなものはだめです。私見ですから、参考にしていただけたらと思います。</p> <p>問1 (2) はなぜ、「利用している」という項目がないんでしょう。 問2 2「使い捨てではなく」という部分は不要です。 4「持参するなど」は「持参して」でよいです。 7「買いためしないなど」は買いためを否定しているように取られています。</p> <p>問3 8「スーパー等での浄水サービスを利用している」は限定的で、その他の欄に記入してもよい内容ではないでしょうか。 問4 (1) 1、2の「パルプ100%より」はいらなないです。古紙配合品を選ぶ方がストレートでわかりやすいです。 問5 (1)「三角コーナーなどを使用したり、生ごみを絞るなどして」より以前に水にぬらしませんとする方法もあります。 問6 (2) 3と6は1つにまとめた方がよいです。 4は限定的な言い方になっています。 5はそこまでしないといけないのかと思ってしまいます。食材を無駄なく利用するという言い方の方が穏やかだと思います。 問9 説明文の「指定ごみ袋で料金をいただくのが一般的で」は「指定ごみ袋を購入するのが一般的で」がよいです。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>若い方はいいかげんに回答するのではないかと思います。7ページの家庭ごみの有料化についての質問は答えに迷うのではないかと思います。全体的に分量が多いのではないかと思います。</p>

会長	このアンケートは職員が作っているのではなくて、コンサルタントが作っていると思います。
委員	問9の説明文「ごみを減量することを目的として」は他の表現方法はないでしょうか。有料化する意味は他にあるのではないのでしょうか。環境の問題を目的にしてごみ減量をするのが本当の主旨ではないのでしょうか。
委員	アンケートは2000人が対象で、無作為抽出するということですが、前はどのくらいの回収率でしたか。
事務局	前は2000票のうち864票を回収し、43.7%の回収率でした。
会長	一般的に何票くらい集まると、データとして使えるようになるのですか。
コンサルタント	回収率で結果として使えるかどうかというよりも、何票集まるかが重要で、800票集まると、±3%ぐらいの誤差で使えるデータということになります。回収率が落ちると、より意識の高い人の回答に偏ってしまいます。なるべく回答率は高くしたいということがあります。
委員	このアンケートの基本になるものは、前回のアンケートでしょうか。
会長	前回質問した内容が基本で、新たに有料化について増やしています。
委員	この間有料化した他市のアンケートは参考にしていますか。
事務局	国立市や東久留米市の有料化のアンケートを参考にしています。
委員	調査対象が無作為抽出ですが、小平市の地域を分散して抽出する方法はありますか。
事務局	まず年齢別に抽出して、大体、男女比や地域で均等になるようにシステム上なっています。
委員	回答項目の文章がぶっきらぼうというか、もう少し柔らかい文章にできませんか。
会長	言葉尻の部分はいろいろあると思いますが、分量が多いのでこうなっています。
委員	住んでいる環境で、戸建と集合住宅のごみの出し方が全く違うので、集合住宅でアンケートがうまくいくのかと思ってしまいます。
会長	アンケートを開けてみて、ごみの関係はいいやとなってしまうので、難しい面があります。
委員	やはり設問は簡潔にした方がよいと思います。

委員	インターネットで回答できますか。
事務局	全庁的にまだインターネットでは回答できません。
委員	国土交通省ではインターネットでアンケート回答できました。
会長	国は広く全国的なアンケートを取るのので、インターネットでやっているのだと思います。
委員	このアンケートをもらった人が、小平市のホームページ上で回答するというのはできないんですか。
事務局	ホームページでは、アンケートを送った方以外の方が見てしまいます。
委員	年齢の幅はどうなっていますか。
会長	18歳以上が対象です。
委員	18歳の方がごみに関心を持っているのでしょうか。
委員	アンケートが送られてきて、ごみ問題に少しでも関心を持ってもらえればよいのではないのでしょうか。
会長	アンケートの結果は参考にしますが、全員が有料化に反対したら有料化しないというわけにはいきません。 他になれば、本日いただいた意見を事務局とコンサルタントで調整したいと思います。
コンサルタント	ご指摘のとおり、他の自治体と比べて長いアンケートになっていますので、なるべく平易な言葉で縮めたほうがいいかと思います。
会長	アンケートの発送をしなければいけないので、後はお任せいただきたいと思 います。 議事については、以上といたします。 次に、次第の「3 その他」に移ります。事務局から説明をお願いします。
事務局	次回の第4回審議会でございますが、すでにお知らせしておりますとおり、東洋大学経済学部教授 山谷 修作先生をお迎えし、家庭ごみの有料化についての講演を予定しております。 日時は、12月12日（月）午後2時から、場所は中央図書館3階視聴覚室となります。開催通知につきましては、2週間前を目途に送付いたします。 委員の皆様には、ご出席いただきますようお願いいたします。 なお、審議会のメンバーだけでなく、廃棄物減量等推進委員、ごみ減量推進実行委員会にも声掛けして傍聴ができるようにいたしますのでご了承願います。
会長	市議会議員さんにも声掛けして、傍聴してもらってもよいと思います。会場が分かりにくいので案内をよろしくお願いします。

それでは、他に何もありませんので、これで閉会といたします。
本日はお忙しい中、ありがとうございました。これにて散会といたします。